



「排水溝の点検・補修」と「雑草対策」を 年内に実施しましょう！！

1. 生育状況(12/6 越冬前管内ほ場一斉調査結果)

＜目標＞ 越冬前茎数(12月下旬): 500～650本/m²

地区名	播種日	茎数(本/m ²)	地区名	播種日	茎数(本/m ²)	地区名	播種日	茎数(本/m ²)
村井G	10/上	463	平木	10/下	205	平松	10/中	618
村井I	10/上	620	小川	10/上	679	乙丸	10/中	479
宮丸	10/上	716	黒瀬	10/上	652	乙丸(モチ)	10/上	960
横江	10/下	140	松本K	10/上	612	内方新保	10/上	557
宮永A	10/下	213	松本M	10/上	758	安吉	10/中	616
宮永B	10/上	679	北島	10/上	572	長島	10/上	744
倉部	10/上	559	上柏野	10/中	561	菅波	10/上	669
徳光	10/上	657	上安田	10/上	753	吉田	10/上	560
相川新K	10/中	573	四ツ谷	10/上	633	上島田	10/中	515
相川新S	10/上	581	出合島	10/上	530	島田	10/中	183
竹松	10/上	821	木津	10/下	213	寄新保	10/中	201

- 適期に播種したほ場は目標茎数を確保しています。
- 現時点で、茎数過剰(700本以上)となっているほ場は、『細麦』になる可能性があり、春先の追肥が必要です。(詳細は次号)
- 10月下旬以降播種のほ場で茎数不足傾向(300本以下)がみられます。
- 水が溜まっているほ場は、排水を促すため溝の補修を行いましょう。
- 一部ほ場で雑草が多く発生しています。雑草が多発生しているほ場は大きく減収します。雑草の発生を確認したら、早めに薬剤散布を行いましょう。

2. 今後の管理

(1) 雑草対策

雑草が発生しているほ場では、
除草剤散布を行いましょう。
(薬剤は、裏面参照)

管内でよく繁茂している雑草
タネツケバナ スズメノカタビラ



2. 今後の管理(つづき)

ほ場に発生している雑草の種類に応じて適切な薬剤を選びましょう。
雑草の葉齢を確認して、遅れないよう散布しましょう。

薬剤名	使用量 ／10a	適用雑草	使用回数
ハーモニー 75DF水和剤	10g ／水100L	一年生広葉雑草(～6葉) ※スズメノテッポウ(～5葉) ※タネツケバナ(～5葉)	1回
アクチノール 乳剤	200ml ／水100L	畑地一年生広葉雑草(～6葉) ※タネツケバナ(～4葉)	2回 以内

(2) 排水対策(排水溝の点検と補修)

額縁明渠や排水溝に水が溜まっています。

排水溝を連結するなどの補修作業を行い、排水を促すことで
茎数確保又は増加につながります。



排水溝と排水口をつなげ、
排水を良くしましょう！



NG!
←水が流れて
いけない

ほ場内に停滞水が
残っている状態



表面水の
排除

ほ場表面水の排除を
実施した状態



3. 今後の気象 <1か月予報(12/2 新潟地方気象台発表)>

12月4日～1月3日

●平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。週別の気温は、
1週目は高い確率50%、2週目は高い確率50%です。

平均気温: 高い

日照時間: 平年並か多い

降水量: 平年並か少ない

降雪量: ほぼ平年並

～明渠をチェックしよう～

降雨後に確認しましょう



あなたのほ場はどうですか？

排水口と明渠がつながっていますか？

明渠と排水口がつながっていない
堰板が取り付けられたまま



排水口が明渠より深くなっていますか？
明渠の水が排水口から流れるようにします。



排水口が
明渠より浅い

溝が土塊で埋まっていますか？

崩れて明渠が埋まっている



溝の角が浅くなっていますか？



角が浅い

排水口に向かって水が流れていますか？
逆勾配になっていませんか。

排水口

逆勾配になっている



ほ場内の明渠から額縁明渠に排水されていますか？
逆勾配だとほ場に停滞水したままです。

溝の掘りはじめが浅く、
逆勾配になっている

ほ場内の明渠

額縁明渠

